

# フィリピン国際ワークキャンプ

## ～パロンバナネス島で村人と共に水源の森づくりへ～

美しい海と心優しい村人達との出会い



### 第10回 フィリピン パロンバナネス島 国際ワークキャンプ

日程 2017年3月14日(火)～3月20日(月) (6泊7日)  
場所 フィリピン カタンドゥアネス州 パロンバナネス島  
参加費 会員10万円 (未会員の方10万6千円)

(現地移動・宿泊費・食費・プログラム費含む)

※渡航費は含まれません。マニラ集合解散での費用です。

航空券も合わせて手配ご希望の方は、ご相談ください。



# JAFS

公益社団法人アジア協会アジア友の会  
Japan Asian Association & Asian Friendship Society

〒550-0002

大阪市西区江戸堀 1-2-14 肥後橋官報ビル 5階

TEL : 06-6444-0587 / FAX : 06-6444-0581

e-mail [asia@jafs.or.jp](mailto:asia@jafs.or.jp) / <http://www.jafs.or.jp>



# フィリピンで 島人と一緒に 村を守るための植林活動

## パロンバナス島とは・・

フィリピン マニラから東へ約 300kmに位置する人口 1,500 人の小さな離島、パロンバナス島。面積 274 ヘクタールの島です。

人々は主に漁業で生計を立て、協力しあいながら暮らしています。島では 1950 年頃より焼畑、森林伐採が進み、現在ではハゲ山が広がり、木々は低木かところどころに植えられたバナナの木のみです。

村には水源地が一ヶ所しかなく、村人たちは毎日の水の確保に困窮しています。飲み水はカタンドゥアネス本島より運ぶか、水源地からの水を手に入れるために毎日列をつくってはボトルに入れて運ぶのが日課となっているのです。水源地を守り、水を溜めるための緑地化が緊急に必要とされています。

## ☆このキャンプのポイント☆

### ◆環境保全のための植林を行います。

マンゴーやピリ(ナッツの一種)などのフィリピンで育つ果樹を植えます。水源地を守るだけでなく、将来にわたり、現地の人々の生活を経済的に支えることにもつながります。

### ◆ホームステイをして一般家庭の生活を体験

フィリピンにもう一つの家族ができます。村の文化・生活を肌で感じられ、また、新鮮な食材でつくるフィリピンの家庭料理は格別です！

### ◆子どもたち・村人との交流

子どもたちや村人たちとフィリピンの歌・ダンス、日本の歌や遊び等を通じて、互いの文化を知り、どんどん交流を深めていきます。

### ◆島での自由遊泳ができます。

自由時間には真っ白な砂浜が続くビーチでの遊泳や、魚釣り、シュノーケリング等で美しい自然を満喫できます。

## ◆スケジュール◆

日程	地名	現地時刻	交通機関	内容(宿泊)	イメージ	食事
① 3/14(火)	マニラ (関空 約 4 時間)	午後		マニラ集合 市内観光等  (ホテル泊)		朝: × 昼: × 夜: ○
② 3/15(水)	マニラ ビラク町 パロンバナス島	午前 午後	飛行機 専用車 ボート	マニラ空港発 ビラク空港着 パロンバナス島へ移動 オリエンテーション(ホームステイ)		朝: ○ 昼: ○ 夜: ○
③ 3/16(木)	パロンバナス島	午前 午後		プロジェクト地見学 植林活動、島内見学  (ホームステイ)		朝: ○ 昼: ○ 夜: ○
④ 3/17(金)	パロンバナス島	午前 午後		植林活動 着後自由遊泳、ビーチで昼食 交流プログラム  (ホームステイ)		朝: ○ 昼: ○ 夜: ○
⑤ 3/18(土)	パロンバナス島 ビラク町	午前 午後	専用車	カタンドゥアネス島へ移動 ビラク町へ  (ホームステイ)		朝: ○ 昼: ○ 夜: ○
⑥ 3/19(日)	ビラク町 マニラ	午前 午後		プロジェクト視察 観光、ショッピング等  (ホテル泊)		朝: ○ 昼: ○ 夜: ○
⑦ 3/20(月)	ビラク町 マニラ 関西国際空港	午前 午後		ビラク空港発 マニラ空港着、国際空港へ マニラ空港発、日本へ帰国		朝: ○ 昼: × 夜: ×

\* 現地の状況等によりスケジュールに変更が生じる場合があります。